



中日ドラゴンズ 北陸シリーズ開催 限定グッズと紙面企画で盛り上げ



去る5月8日・9日に、「2018 プロ野球セ・リーグ公式戦 北陸シリーズ」が開催されました。5月8日には福井県営球場、5月9日には石川県立野球場にて、中日ドラゴンズと東京ヤクルトスワローズが熱闘。中日新聞社広告局では、北陸シリーズに合わせたオリジナルグッズを制作したほか、日刊県民福井、北陸中日新聞にて紙面企画を実施し、盛り上げをはかりました。

福井開催に合わせたグッズは、恐竜とドアラのコラボレーションTシャツです。福井県は、恐竜化石調査事業を実施して成果をあげるほか、年間90万人の入館者数を誇る県立恐竜博物館を有するなど、まさしく“恐竜王国”。フクイラブトルの全身骨格にドアラが乗っかるユニークなクリエイティブで現地ファンの心を掴みました。一方の石川開催では、地元出身で、昨シーズン新人王に選ばれた京田陽太選手をフォーカス。石川県有数の観光地である兼六園とコラボレーションさせたTシャツを制作し、“石川の宝物”を表現したグッズとなりました。

オリジナルTシャツは、福井開催・石川開催とも現地にて数量限定での販売でしたが、いずれも試合開始前に完売。北陸シリーズならではのグッズで、反響を呼びました。今後もさまざまな手法で、ドラゴンズファンとの繋がりを作っていききたいと思います。

名古屋本社 営業推進部 丹羽宏行・末永響子、福井支社 広告部 小笠原香織、北陸本社 広告部 河村卓



北陸シリーズ
オリジナル

▲福井開催 オリジナルTシャツ



現地にて
数量限定発売

▲石川開催 オリジナルTシャツ



試合開始前
に完売!!

▲販売ブースの様子(上:福井開催 下:石川開催)



▲5月6日付 日刊県民福井 朝刊



▲5月2日付 日刊県民福井 朝刊



▲5月8日付 北陸中日新聞 朝刊



▲5月8日付 北陸中日新聞 朝刊